

令和7年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
クラウド型セキュリティサービス活用事業費	学校教育課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
23,790	令和7年度～10年度					23,790

【事業の目的】

県内公立学校では、インターネット接続に共通ネットワーク「Torikyo-NET」を使用している。令和3年度から、GIGAスクール構想に基づき、児童生徒の1人1台端末も当該ネットワークを経由し、高速回線（SINET）に接続して運用を行っている。

現在、県主導で導入したネットワークセキュリティサービスを活用し、悪質なサイトや不正通信の遮断を実施しているが、本サービス契約期間が令和8年3月31日に満了する。更新にあたり、県が主導して導入見込のセキュリティサービスを本市も活用し、児童生徒へ引き続き安心安全にインターネットを利用できる環境を提供する。

【事業の内容】

クラウド型セキュリティサービスを活用することで、児童生徒へ安心安全にインターネットを利用できる環境を確保しつつ、GIGAスクール構想事業を円滑に進める。

マルウェアの感染可能性があるサイトや、改ざんされた危険なサイトへの接続を遮断するとともに、仮に端末がマルウェア感染した場合でも、外部との不正な通信をブロックする機能を備えているサービスを導入する。なお、本機能は端末更新にあたり、国補助金交付の必須条件（ウェブフィルタリング機能の整備）となっているため、導入は不可欠である。

【これまでの関連する取組】

令和3年2月 県プロポーザル実施
4月 契約締結（令和3年度～令和7年度）
サービス開始

【今後の取組】

12月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは、下記のとおり。

※県費による県共同調達実施

(令和7年10月 県共同調達 公告)
(12月 県共同調達 入札)
令和8年1月 落札業者と契約
3月まで 設定作業
4月 セキュリティサービス適用開始